

理事長あいさつ

本研究所は、平成13年の4月に、それまでの文部省直轄の研究所から独立行政法人へと移行しました。その後、5年ごとに策定された中期目標や中期計画に基づき業務を遂行し、今年度は、第三期の最終年になります。

今年度は、平成23年度からの第三期を振り返るとともに、平成28年度からの第四期に向けて、本研究所が行う業務の検討に取り組みねばなりません。

我が国の特別支援教育は、平成26年1月に「障害者の権利に関する条約」を批准し、平成28年4月からの「障害を理由とする差別の解消に関する法律」の施行を控え、新たな局面を迎えています。

こうした中で、本研究所は、今後どのような役割を果たしていく必要があるかを考える大切な時期を迎えています。

また、本研究所には、特別支援教育のナショナルセンターとして、様々な今日的課題に柔軟かつ迅速に対応していくことが求められます。そこで、昨年度は、文部科学省のモデル事業と連携して、「インクルーシブ教育システム構築支援データベース」に合理的配慮の実践事例を載せるとともに、特別支援教育教材のポータルサイトの構築に取り組みました。今年度は、ICTを活用した教員の専門性向上に関する取組を行う予定です。

特別支援教育が、個々の子どもの教育的ニーズに即した適切な指導と必要な支援を行う営みであるとするならば、今、求められていることは、それぞれの子どものもっている可能性を最大限に伸ばすための具体的な教育実践であろうと思います。

本研究所は、そうした特別支援教育の確立に向けて、関係者との更なる連携・協力を努め、諸活動に取り組んでいく所存です。

改めて、関係各位のご協力とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成27年5月

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所（NISE）

理事長 宍戸和成

目次

理事長あいさつ	1	NISEの研修事業	21
NISEのミッション	2	NISEの教育相談支援	23
NISEのビジョン	2	NISEの情報普及	24
NISEの沿革	2	関係機関との連携・協力	31
NISEの組織	3	NISEの予算・施設	33
NISEの研究者	5	連絡先・交通案内	34
NISEの研究活動	7		

- ・本冊子における「NISE（ナイセ）」とは、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所のことを指します。
- ・本冊子の記載内容は、特に断りのない限り、平成27年5月1日現在のものです。